

1. 件 名：京都大学複合原子力科学研究所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和5年3月2日 13:30～14:20

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、澤村防災専門官、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

京都大学複合原子力科学研究所

中央管理室長 他2名

5. 要 旨

京都大学複合原子力科学研究所から、令和5年1月10日に実施した原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや所内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項について対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

- ・ERCからの問合せ対応を含む、ERC対応者のサポート体制の強化について記載し、サポート者の役割の明確化も検討すること。

- ・再発課題については訓練前に改善を行った事項を記載すること。

京都大学複合原子力科学研究所から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

また、原子力規制庁から、10条確認、15条認定の会議においては、事態収束に向けた手立て、進展予測についても説明できるよう、来年度の訓練において改善するよう伝えた。

京都大学複合原子力科学研究所から、本日の面談を踏まえ対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：令和4年度事業者防災訓練課題対応資料

(京都大学複合原子力科学研究所)